

サンケイ ダブルシューター™ SE

Qalcova™ active

園芸用殺虫剤 天然物由来

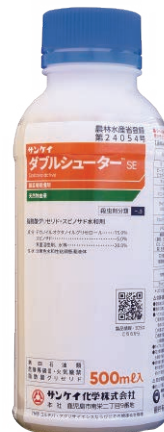
- ・天然物由来の2成分を配合した殺虫剤。
- ・難防除害虫のネギアザミウマ、シロイチモジヨトウに有効。
- ・ネギハモグリバエのB系統にも高い効果。
- ・泡立ちが少なく調製しやすい製剤。

- 「たまねぎ」に無人航空機散布ができるようになりました！
- 「にら」に使えるようになりました！〈にら(花茎)を除く〉



有機JAS規格
適合資材(附属書B※1)
の認可取得。
有機栽培にも
使えます！

※1 日本農林規格1605(有機農産物)
附属書Bの農薬を指す



栽培形態と使える農薬

	日本農林規格1605(有機農産物)附属書Bの農薬
慣行栽培	☐ 使用可
特別栽培※2	☐ 使用可(成分数にカウントされない)
有機栽培	☐ 農作物の被害が予想される場合に使用可

※2 慣行栽培と比較して節減対象農薬の使用回数が50%以下



ねぎ・たまねぎの主要害虫を 発生させない、増やさない！

既存薬剤に対し薬剤感受性の低下した害虫にも有効！

ダブルシューターSE

製品情報



サンケイ化学株式会社

TM コルテバ・アグリサイエンスならびにその関連会社商標

サンケイ ダブルシューター SE

第四石油類 危険等級Ⅲ・火気厳禁・脂肪酸グリセリド

殺虫剤分類 一,5

鱗茎類版

■農林水産省登録：第24054号 ■有効成分：脂肪酸グリセリド・・・75.0% スピノサド・・・5.0% ■性状：淡黄色水和性粘稠懸濁液体 ■有効年限：4年 ■包装：500ml×20本

適用害虫と使用方法（抜粋）

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	脂肪酸グリセリドを含む農薬の総使用回数	スピノサドを含む農薬の総使用回数
鱗茎類 (たまねぎ、にら(花茎)を除く)※	シロイチモジヨトウ アザミウマ類 ネギハモグリバエ	1,000倍	100～ 300ℓ/10a	収穫3日前 まで	3回以内	散布	—	3回以内
たまねぎ		10倍	2ℓ/10a			無人航空機 による散布		

※鱗茎類(たまねぎ、にら(花茎)を除く)では、「ねぎ」「にら」「んにく」「らっきょう」「わけぎ」「あさつき」等に使えます。

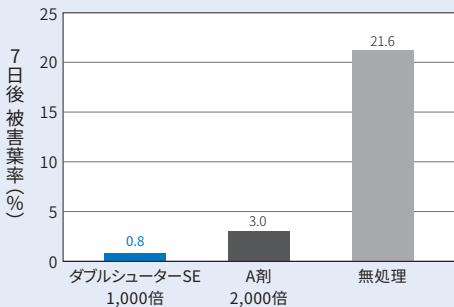
ねぎに対する上手な使い方

Point シロイチモジヨトウ防除の場合、幼虫が若齢のうちに散布してください。齢が進むと薬剤が効きにくくなります。

Point 作物全体にむらなく薬液が付着するようていねいに散布してください。

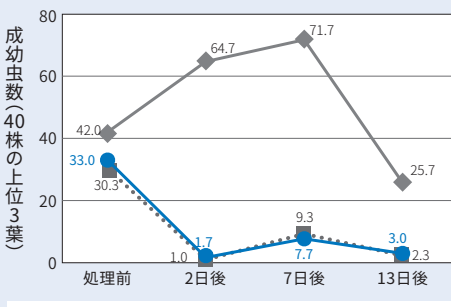
試験成績

●シロイチモジヨトウに対する防除効果試験



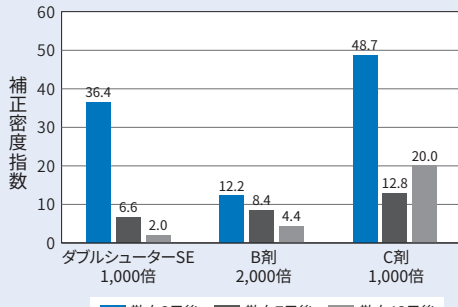
●試験場所：日本植物防疫協会茨城研究所 ●作物名：ねぎ(浅黄系九条) ●対象害虫：シロイチモジヨトウ ●試験方法：放虫試験 ●調査方法：薬剤散布直前、薬剤散布2日後、7日後に各区20株の幼虫数を調査し、7日後には各区20株の全葉数と被害葉数を調査し、被害率を求めた ●処理日：2019年6月18日

●アザミウマ類に対する防除効果試験



●試験場所：山形県最上産地研究室 ●作物名：ねぎ(夏扇パーワ) ●対象害虫：ネギアザミウマ ●試験方法：自然発生試験 ●調査方法：薬剤散布直前、薬剤散布2日後、7日後、13日後に各区40株の上位3葉に寄生する成幼虫数を調査 ●処理日：2020年6月23日

●ネギハモグリバエB系統に対する防除効果試験



●試験場所：秋田県農業試験場 ●発生状況：中発生 ●作物名：ねぎ(吉蔵) ●区制：12㎡/区・3連制 ●試験方法：背負式動力噴霧器 200ℓ/10a散布、展着剤(シンダイン 5,000倍)を加用 ●調査方法：薬剤散布前、薬剤散布3日後、7日後、13日後に各区中央の20株の上位3葉に寄生する幼虫数を調査 ●処理日：2020年8月18日

使用上の注意事項

- 使用直前に容器をよく振ってください。
- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 散布の際は、葉裏等に散布むらを生じないようにていねいに散布してください。
- ハウスなどの常温煙霧用として使用する場合は下記の注意事項を守ってください。
 - ①専用の常温煙霧機により所定の方法で煙霧してください。特に常温煙霧装置の選定及び使用に当たっては病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。
 - ②作業はできるだけ夕刻に行い、作業終了後6時間以上密閉してください。
 - ③煙霧が直接植物体に当たると葉や果実に汚れを生じるおそれがあるので、施設上部に噴頭部を設置するなど、煙霧が作物体に直接当たらないよう措置をとってください。
- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は次の注意を守ってください。
 - ①散布は各散布機種に準拠した散布装置に従って実施してください。
 - ②散布に当たっては、散布機種に適合した散布装置を使用してください。
 - ③散布中、薬液の漏れのないように機体の散布用配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
 - ④特定の農薬(混用可能が確認されているもの)を除いて原則として他の農薬との混用は行わないでください。
 - ⑤作業終了後は次の項目を守ってください。
 - (a) 使用後の空容器は放置せず、適切に処理してください。

- (b) 機体の散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理してください。
- キャブタンを含む農薬またはアゾキシストロビンを含む農薬との同時施用もしくは近接散布は葉害を生じるおそれがあるのでさけてください。
- 花き類・観葉植物に使用する場合は、品種、栽培条件等により花卉、苞、葉に葉害を生じる場合があるので、事前に安全を確認して使用してください。特に結蕾期以降の散布は注意してください。
- 蚕に長期間毒性があるので、散布された薬剤が飛散し、付近の桑に付着するおそれがある場所では使用しないでください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ①ミツバチの巣箱及びその周辺にからないようにしてください。無人航空機による散布でそれらに飛散するおそれがある場合には使用しないでください。
 - ②受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等での使用をさけてください。
 - ③関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 使用にあたっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意してください。特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に葉害の有無を十

分確認してから使用してください。なお病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意



- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には、直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 使用の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。
- 作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 常温煙霧中はハウス内へ入らないでください。また常温煙霧終了後はハウスを開放し、十分に換気した後に入室してください。

水産動植物に係る注意事項

- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

取扱い

本資料は2026年6月現在の知見に基づき、作成されています。



サンケイ化学株式会社

本社 〒891-0122 鹿児島市南栄2丁目9 TEL 099-268-7588
東京営業部 〒366-0032 埼玉県深谷市幡羅町1丁目13-1 TEL 048-551-2122
大阪営業所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島2丁目14-6 TEL 06-6305-5871
福岡営業所 〒818-0059 福岡県筑紫野市塔原東4丁目15-13 TEL 050-3508-7787
宮崎事務所 〒880-0056 宮崎市神宮東3-6-19 TEL 0985-25-7051

DS-NE-CC-202606